



2024 年度の寄贈資料

2024 年度寄贈資料

資料番号 資料名(個数) 寄贈者氏名【敬称略】(所属もしくは居住地)

2024-001、002 放散虫スライド(脊椎動物化石と共産)(一式) 本山 功(山形大学教授)

2024-003 球果化石(2) 教材用化石(19) つるはし(1) 守山 隆雄(苫小牧市)

2024-004 穂別地域化石(31) 地質データ(一式) 安藤 寿男(茨城大学名誉教授、現・福井県立大学恐竜学部教授)

2024-005 白亜紀アンモナイト(6) 中野 益年(千歳市、穂別博物館ボランティア)

2024-006 白亜紀アンモナイト(7) 堀田 良幸(むかわ町穂別)

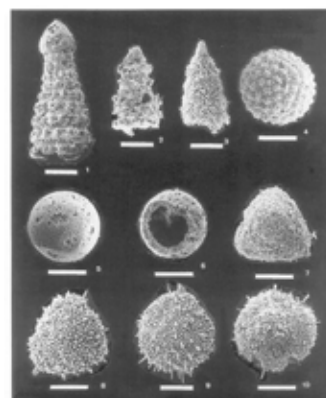
2024-007 骨化石など(4) 栗原 健一(むかわ町穂別、穂別博物館ボランティア)

2024-008 穂別博物館関連放散虫化石と関連資料(一式) 紀藤 典夫(北海道教育大学名誉教授)

2024-009 平取町ニセウ層放散虫化石と関連資料(一式) 紀藤 典夫

2024-010 地質関係書籍・資料(一式) 紀藤 典夫

貴重な資料をご寄贈いただき、ありがとうございました。



電子顕微鏡での資料観察のために、資料台にのせられている放散虫化石(2024-008)。電子顕微鏡で観察すると右のような画像を見ることができます。

北海道教育大学の紀藤典夫名誉教授から、穂別博物館が所蔵する脊椎動物の化石と一緒に発見された放散虫化石(顕微鏡下や電子顕微鏡で観察するサイズの微化石)をご寄贈いただきました(2024-008)。これらは古いものと約40年前に当館が提供した岩石から取り出され、研究に使わ

クビナガリュウ(ホベツアラキリュウ)(左)・陸生カメ(アノマロケリス)(右)と共産した放散虫化石(穂別町立博物館研究報告第3号および14号より。スケールバーは0.1 mm)

れたもので、今回あらためて正式に受け入れました。

また、紀藤名誉教授らが平取町で調査した放散虫化石(熊谷ほか、1995 地質学雑誌に掲載)も、地域の資料として受け入れました(2024-009)。



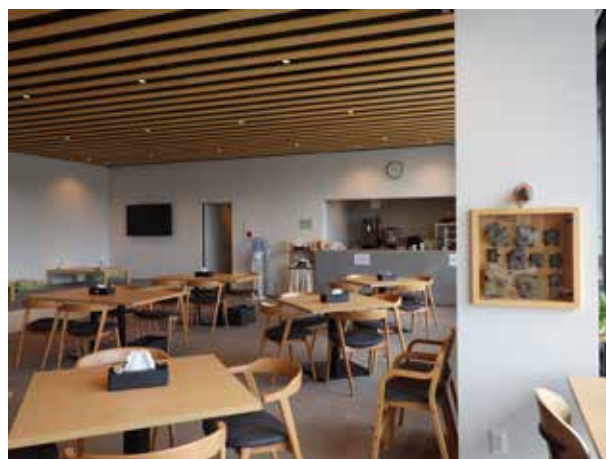
2024-004 の化石資料

あんどう ひさお めい よきょうじゅ
安藤寿男 茨城大学名誉教授から、ご本人と学生（大学生・大学院生）で収集された穂別地域の白亜系の化石と地質データを寄贈していただきました（2024-004）。この資料には、道路工事（吹付工事）などによって、産地が失われた場所の化石や地質データなども含まれています。

化石を見ながら温泉！ 化石を見ながら食事！！ 樹海温泉ほべつとレストランでの化石展示



じゅかいおんせん つぼにわ せっち
樹海温泉ほべつの坪庭に設置したアンモナイトと岩石



てんじ
レストランの柱（写真の右）に展示したアンモナイト

げん ほべつ
現・穂別博物館向かいで、4月末にオープンした樹海温泉ほべつ（休館日は博物館と同じ毎週月曜日。温泉の営業時間 13:00～21:00）の坪庭にアンモナイトと穂別産の岩石（福山石と呼ばれる緑色片岩、クロム鉄鋼、チャート、石灰岩）を展示しました。また、レストラン（ふるさとレストラン白亜 営業時間 11:00～21:00、食事提供の時間 11:00～14:00、17:00～21:00、ラストオーダー 20:00）にアンモナイトなどの化石を展示しました。むかわ町穂別産で、穂別在住の方々が採集された化石を中心に展示しています。

むかわ町穂別博物館

【公共交通機関による来館案内】 <http://www.town.mukawa.lg.jp/4356.htm>

（バス停「穂別中央」～博物館は徒歩約10分）

往路（札幌・苫小牧方面▶博物館）

新千歳空港 10:40 ①▶穂別中央 12:03
・苫小牧 7:51 ②▶鶴川駅 8:20 -（乗換）- 鶴川駅前 9:35 ③▶穂別中央 10:45

帰路（博物館▶札幌・苫小牧方面）

穂別中央 16:17 ①▶新千歳空港 17:40
・穂別中央 15:40 ③▶鶴川駅前 16:45 -（乗換）- 鶴川駅 18:30 ②▶苫小牧 18:59
①新千歳空港直行便（1,500円）前日の16時までに予約（0145-45-2284）当面運休
②JR日高本線（750円）③道南バス 穂別鶴川線（200円） ※各料金は大人1人分

2025年6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2025年7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

7月17日「北海道みんなの日（道民の日）」は北海道在住の方の観覧料が無料となります。

休館日 町民無料観覧日